

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 105-8419
 住 所 東京都港区西新橋一丁目14番1号
 氏 名 東亜合成株式会社
 代表取締役 高村 美己志 印
 (代理人)川崎工場長 守谷 聡
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東亜合成株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 川崎区浮島町7番4号		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	16	化学工業
主たる事業 の内容	ポリ塩化ビニル製造、特殊アクリレート製造		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	12,050	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t -CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	2022 年度 ~ 2024 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

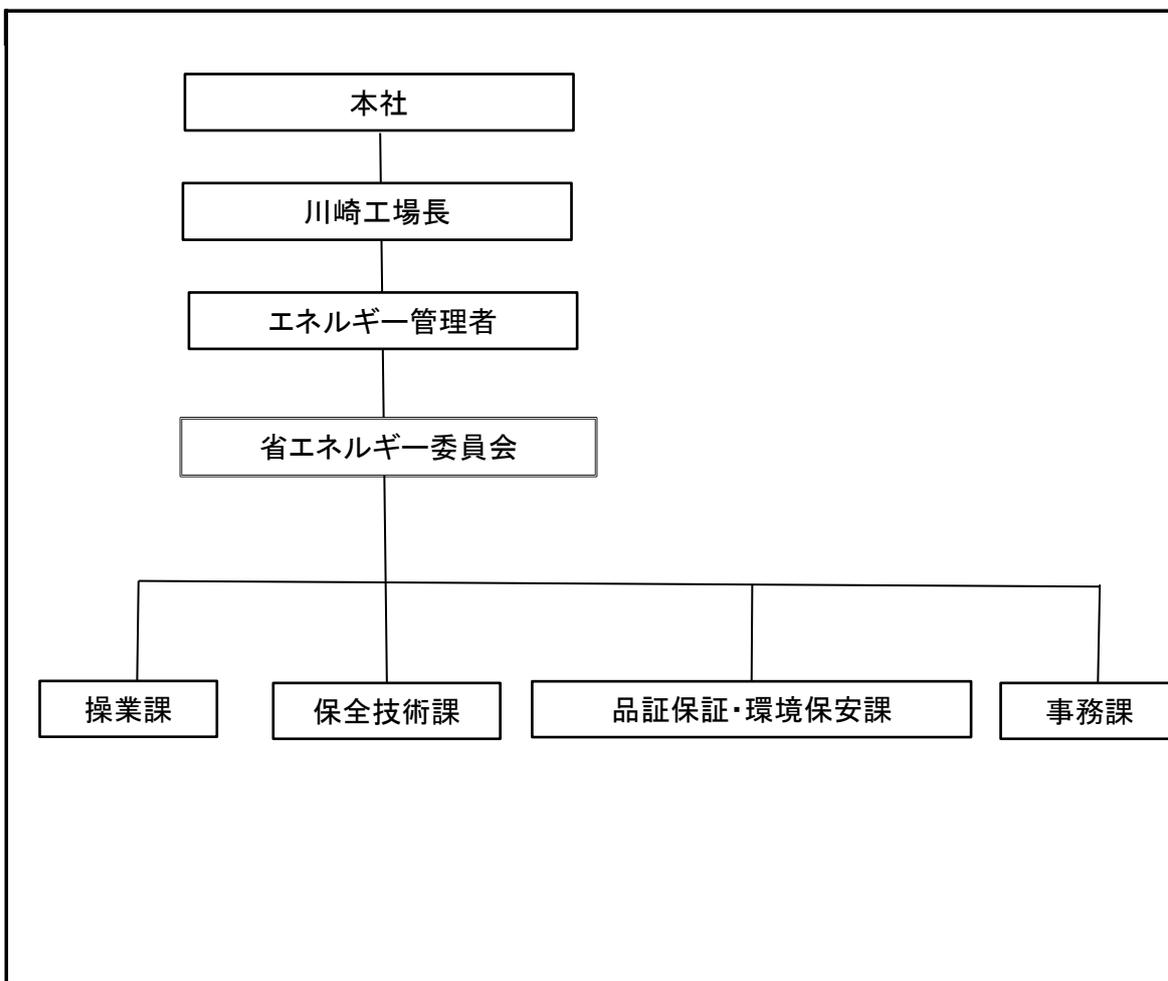
(1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

- ・CO2排出量 25,000t/年以下(2022年度の事業所目標)
- ・エネルギー原単位 前年実績の1%減(毎年継続)

(2) 削減対策実施状況の適切な進行管理(PDCAサイクル)を行うための方針

- ・省エネルギー委員会にて削減対策の方策を議論、有効提案の採用。
- ・生産量増加を織り込んだ2040年まで省エネロードマップを見直しを実施。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等	3号該当者等
基準	年度	2021 年度	
目標	年度	2024 年度	
基準	排出量	(実) 24,482 (調) 24,384 t-CO ₂	(実) (調) t-CO ₂
目標	排出量	(実) 23,542 (調) 23,446 t-CO ₂	(実) (調) t-CO ₂
削減量		(実) 940 t-CO ₂	(実) t-CO ₂
内訳	対策実施による削減量	(実) 500 t-CO ₂	(実) t-CO ₂
	上記以外の削減量	(実) 440 t-CO ₂	(実) t-CO ₂
削減率		(実) 3.8 %	(実) %

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等	3号該当者等
原単位等の活動量		生産数量	
原単位の単位		t-CO ₂ /千ton	
基準年度の値		218.9	
目標年度の値		210.8	
削減率		3.7 %	

ウ 目標設定に関する説明

<ul style="list-style-type: none"> ・生産数量は基準年の数値を採用し目標年度の値を算出した。目標年度までに毎年1%減となるよう施策を進める。 ・毎年1%を超える削減を目指すのだが、目標年度まで生産数量に大幅な変動がない見込みのため、毎年1%減を目指すこととした。 ・指針様式第1号4（1）アに掲げた5つの施策以外にも温室効果ガス削減に繋がる技術調査と導入を行い、目標年度の値を下回るよう努める。

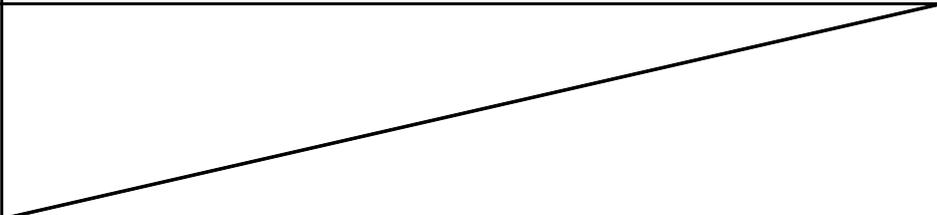
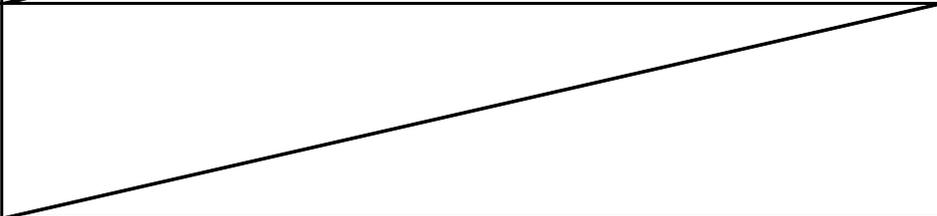
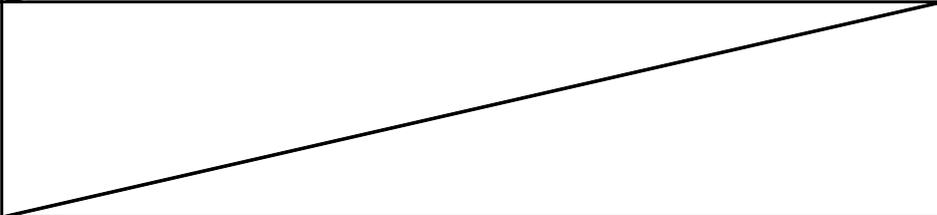
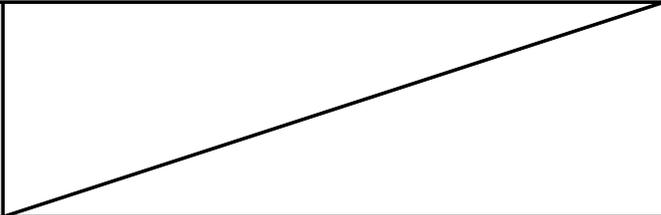
(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

<p>【長期目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量2030年目標：215kt（対2013年実績50%削減） ・CO₂排出量2050年目標：ゼロ <p>☆2040年までの省エネロードマップの策定と着実な実行。</p> <p>【2022年行動目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フロン漏洩防止のための管理強化 <p>※川崎工場…「オール東亜」2022年2QのCO₂排出量の約7%を占める。他工場より設備規模は小さいがCO₂排出量に大きく寄与するため、目標年度の設定以上の削減が求められている。</p>
--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容 (別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	①太陽光発電の導入 ②産業用スチームドレンの排熱活用技術の導入 ③スチームトラップ管理システムの導入 ④遮熱塗料を活用した屋内温度抑制による冷房効率の向上 ⑤LED、プラズマ等高効率灯の採用継続
第1年度	
第2年度	
第3年度	
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<ul style="list-style-type: none"> ・ 構内照明のLED化を推進中。 ・ 省電力の冷水器への更新。
--

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	2022年より採用に向けた取組を開始。
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	2022年より採用に向けた取組を開始。
その他 ()		
その他 ()		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	×
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ()	
EV、PHV、FCV	×	その他 ()	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	①フロン使用機器の管理強化
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	①川崎市エコ運搬制度の運送業者への啓蒙活動継続
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO₂の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO₂の排出量

(実)	24,482	t-CO ₂
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

12,050	KL
--------	----

ウ 事業所の数

1

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
東亜合成株式会社	川崎市川崎区浮島町7番4号	24,482 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO ₂ の排出量
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂